



笑顔さんさん東っ子



令和7年7月10日 文責 校長 福田 啓子

夏休みが近づきました

7月になりました。7月といえば七夕。校内でも七夕かざりや七夕メニューなど七夕にちなんだものが見られました。全校朝会でも、短冊に願い事を書くことが日本の「言霊信仰」と関連があることを紹介し、「よい言葉にはよい出来事が宿る。言葉の力を信じ、よい言葉を使っていきましょう。言葉を大切にすると人は、自分を大切にします。」と伝えました。

さて、夏休みが目前に迫ってきました。学校では、地区児童会や学級で夏休みの学習や生活について話し合ったり考えたりしています。育友会評議員会を開き、保護者の皆様に夏休みの安全な暮らしについてお願いをしました。

梅雨明けが例年より早く、熱中症警戒アラートの発令も増えています。学校では健康観察や熱中症対策を十分に行い、子ども達の安全に努めます。ご家庭でも、朝食・水分と睡眠をしっかりとって学校へ送り出してくださいますようお願いいたします。



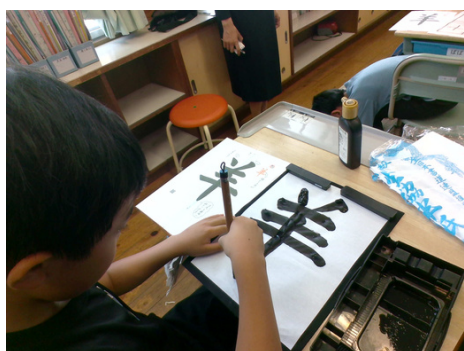
地区児童会の様子



暑さ指数・暑さ対策の掲示

本校の校内研究

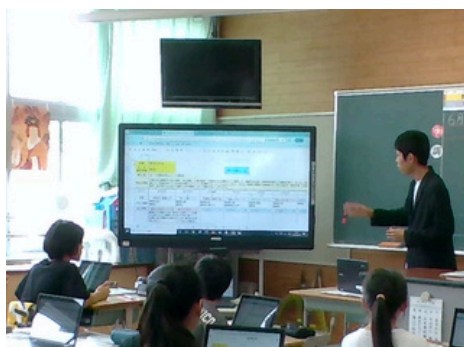
本校は「主体的に学び続ける児童の育成 ～『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実～」を研究主題に掲げ、研究を進めています。教師を中心に全員で理解したり確かめ合ったりするこれまでの授業スタイルに加え、一人一人の学力や特性に応じて子ども達が学習内容や学び方を選択し、知識や思考力などを身に付けていく授業、必要なときには友達と相談したり、教師に質問したりして、たくさんの人と対話しながら理解を深める授業実践に取り組んでいます。7月までに4年生の書写、6年生の社会科の研究授業を行いました。学び方の選択や学習後の振り返りは、継続して行うことで徐々に身に付いています。学年の発達段階に応じたタブレット端末活用も進行中です。子ども達がタブレット端末を持ち帰った際は、どのような活用をしているか見てみてください。



手本や動画視聴などを選んで、字を書くポイントをつかみます。



文字を撮影し、振り返りを行います。



前の時間の振り返りの確認から授業が始まります。



何にまとめるか、どういう形にまとめるかを自分で選びます。

